



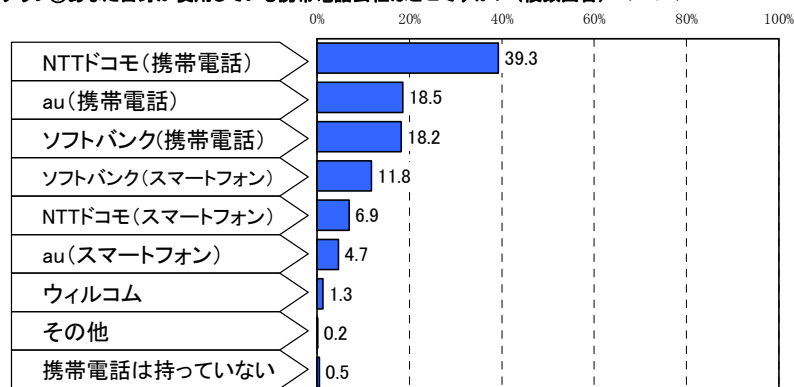
5人に1人がスマホユーザーに。ドコモシェアは9.4ポイント減

過去5年間、およそ半数のシェアをキープしていたNTTドコモが、前年より9.4ポイント減少の46.2%に。ソフトバンクが前年18.2%から30.0%と大きくシェアを伸ばした。auは23.2%とほぼ横ばいで、iPhone投入の影響はまだ出ていない(グラフ①)。

全体にみるスマートフォンユーザーは、この一年で飛躍的に増加し、昨年の8.5%から23.4%に。主婦は買い替えが難しいと思われがちだが、幼稚園ママの5人に1人がすでにスマホユーザーであり、今後も増えることは確実だろう。

現在持っている携帯電話を選んだ理由TOP5は例年通りの結果で、1位は「家族割引が使えること」(グラフ②)。

グラフ①あなた自身が使用している携帯電話会社はどこですか？(複数回答) (n=621)

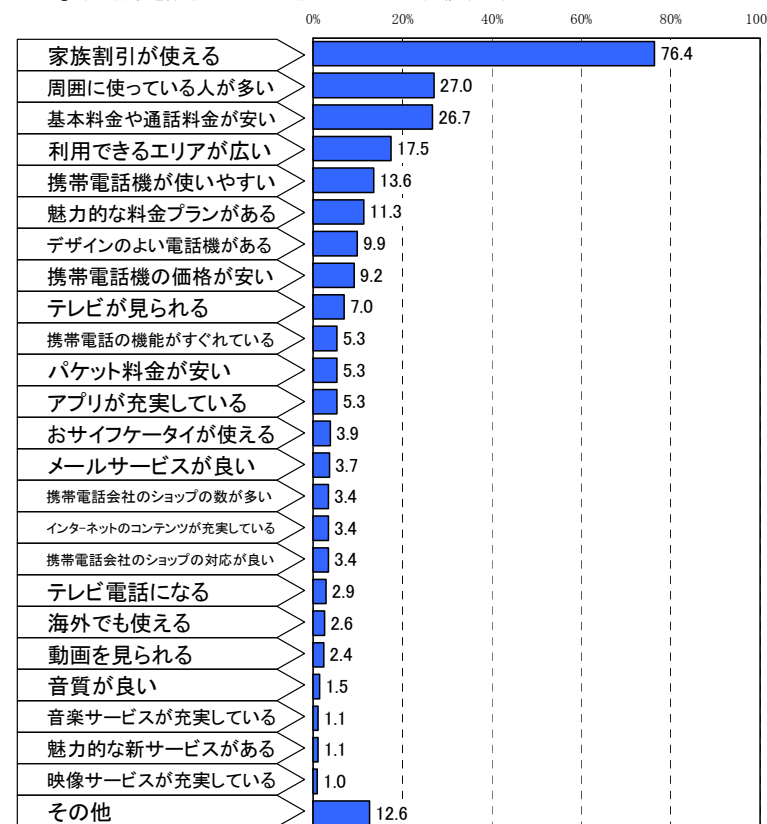


NTTドコモ(携帯電話+スマートフォン) : 46.2%

ソフトバンク(携帯電話+スマートフォン) : 30.0%

au(携帯電話+スマートフォン) : 23.2%

グラフ②その携帯電話を選んだ理由を教えてください。(複数回答) (n=618)



園児とママの情報誌「あんふぁん」 私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。

(あんふぁんサイト <http://www.enfanble.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430



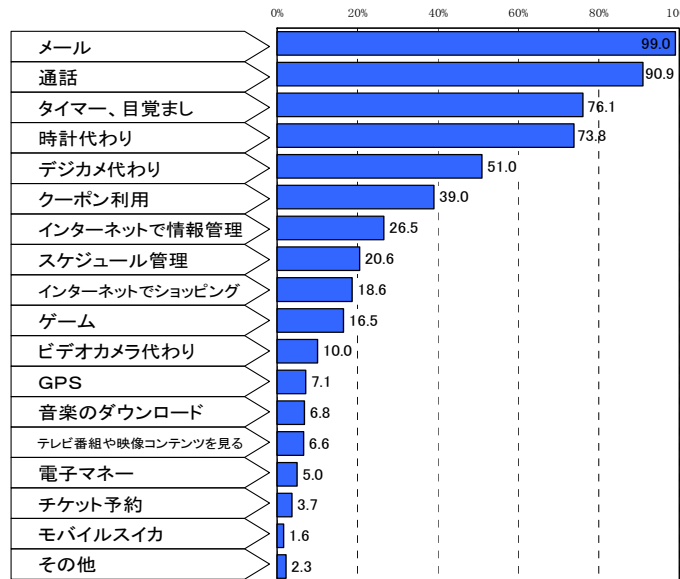
GPS利用者が増加傾向、子どもの居場所確認に利用か

カメラの高画質化とスマートフォンの普及により、携帯電話・スマホを「デジカメ代わりに」使う人が前年より5.5ポイント上昇した。また2008年にはわずか1.0%の少数派だったGPSの利用が年々微増し、今年は7.1%に。子どもにもケータイを持たせてもよいと考える年齢が低年齢化する傾向にあり(※)、居場所確認をするママが増えたと見られる(グラフ③)。

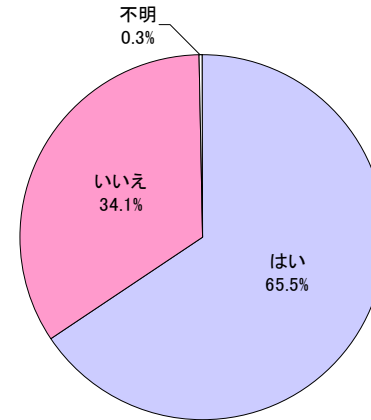
携帯電話料金を定額制にしている人は65.5%で、未だ3割強が定額制を利用していない(グラフ④)。今後は、さらなるスマートフォンの普及による料金・用途の変化に注目(グラフ⑤)。

※「小1になったら子どもに携帯電話を携帯電話を持たせてもよい」と考えるママは2011年調査で6.4%だったのが2012年調査では14.1%と大幅に増加。

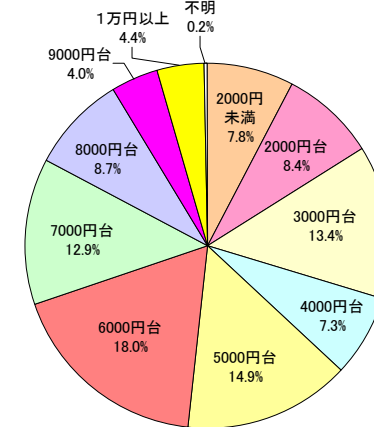
グラフ③携帯電話・スマートフォンの用途は何ですか?(複数回答) (n=618)



グラフ④パケット料金を定額制にしていますか? (n=618)



グラフ⑤携帯電話・スマートフォンの月額利用料金は平均いくらくらいですか? (n=618)



平均5,677円

園児とママの情報誌「あんふぁん」 私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。

(あんふぁんサイト <http://www.enfanble.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

<調査概要>

●2012年6月15日～6月28日実施の「あんふぁん」WEBアンケートの回答から、621件を集計

<調査実施>あんふぁん